

理事長の頭の中

Chairman of Chitosekai Group
by Hiromasa Hidari

VOL.175. 2021. 2月号

「JSB」

スイッチON!! 先月の「頭の中」にて「日本一」の色紙をあなたから頂きました。いかがでしたか？
アウトプットする勇気もそうですが、思いも寄らない反響があったと思います。良き源として自分自身の約束として、半年間色紙の目標に近づいてみてください。一人の100歩ではなく、100人の一歩が千歳会を前進させます。

さて、今日のテーマである「JSB」って?? 結論を言う前に、
チームワークって太っ腹集団で出来ていると思います。
チーム作りがスタートですが、スポーツでいえばわかりやすいと思います。
それは試合に勝つこと。もっと言えばスポーツはスコアが見えます。過去の記録を超えたか、何点入れたか。
見える化出来ております。

では、仕事場でもチームワークが必要になりますが、
ほとんどの場合は雰囲気により、スコアとしては見づらいと思います。
ただ、あなたもお気付きの通り、施設の入り口をくぐった瞬間に、温かい空気なのか冷めた空気なのか。
それが感じ取れると思います。いい施設悪い施設の判断を毛穴から感じ取っているわけです。
では、あなたの施設の空気づくりとは、どうやってつくっていくものなのか？
実は意外に簡単につくることが出来ます。
ひとりひとりがご機嫌様の状態を「自分経営」できていること。これは前提。そして、“気前がいい”状態です。
それは、相手がどう思うのかを想像でき、チーム作りに貢献できているかの積極的自己犠牲の領域です。

花言葉というのがあります。
例えば、食事に行ったときに会計のあと、「ごちそうさま～」のあとに、「おいしかったよ～」とか、その一言が相手を嬉しくさせます。

より良い職場環境は、あなた自身の発言、行動でつくることが出来ます。色紙のときと一緒に、行動する勇気が必要ですが、やってみたら自分の心にいい風が吹くことを体験したはずですよ。

日々の関わりの習慣が施設の空気になります。

花言葉。とても重要です。就業時間が終わり、退社するときの花言葉があります。
「今日もお疲れ様でした」のあとに、「なにかお手伝いすることはありますか？」と。
たぶん気をつけて帰ってね～とみんなからの返答は返ってきます。しかし、職場にいる仲間はその一言で、いい風が吹くのです。あなたの一言は、みんなをハッピーにさせます。私の時間を貢献すればみんなが早く帰れる。そうすれば家族との時間が増える。一人ひとりの人生が豊かになる。そんな連想を想像してみてくださいね。

ぜひ、JSBにはならないようにしてください。

あっ。そうでした。JBSの意味は「(J)じっと、(S)しているだけの、(B)馬鹿」。。。

行動してください。そして、チームづくりに貢献してください。
あなたの行動はチームにいい影響を出しているか自問自答し続けてください。
今流行りのJSBにならないよう、習慣化していきましょう!!

理事長の頭の中
～おまけ動画～Vol.2



社会福祉法人 千歳会
理事長 左 敬真

